



この「さでつかき」では、二人
羽生水郷公園の東南側に、宝蔵寺沼ムジナモ自生地があります。そこで、毎年2月末と3月の2度にわたり、地元の宝蔵寺農家組合の皆様方による「さでつかき」が行われます。

さでつかき

最近、安くて味が良い郷土料理のB級グルメが人気です。羽生市といえば、昔から各家庭で祝い事があると作られてきた「いがまんじゅう」が有名ですね。この郷土料理を子どもたちに継承してもらおうとコスモス工房の橋本さんと高沢さんを講師にお迎えして、2月12日、村君小学校の4年生(11名)が総合的な学習の一環として「いがまんじゅうづくり」に挑戦しました。



市民レポーター

みんな初めてとは思えないほど一組になって役割りを分担し、さで網を持つ人とさで網を押す人とで、呼吸を合わせ、沼底の泥を上げる作業を行います。この作業は、排水を良くして、水質の向上を図るため、ムジナモ(食虫植物)が冬芽のときに行うそうです。



大谷昌司さん(下村君)

ムジナモが自生する宝蔵寺沼は、国の天然記念物に指定されています。全国で唯一のムジナモの自生地にふさわしく、自然環境が大切に保たれている宝蔵寺沼の水面に、ムジナモが再び浮上することを願って、宝蔵寺農家組合の方々にによる土上げ作業が行われています。この「さでつかき」は、あたたかい春を告げる風物詩にもなっています。

市民レポーター
鎌田悦子さん(喜右工門新田)

第30回 都市づくりフォーラム

この都市づくりフォーラムのコーナーは、都市づくりにおける情報発信や、市民の皆さんとの意見交換を行うための場です。

誰もが住みやすいまちづくり
「ノーマライゼーション」

近年、都市づくりにおいて、人の社会生活の障壁(バリア)となるものを取り除く「バリアフリー」、誰もがより使いやすいものや環境を生み出していくという「ユニバーサルデザイン」という言葉が頻繁に取り上げられるようになりました。これらの考え方の根底にあるのが「ノーマライゼーション」という思想です。

この思想は、1960年代のデンマークでの巨大施設に隔離された知的障がいのある子供を地域に帰すという親の運動から始まったといわれています。

障がい者、高齢者、健常者に開けられ、多種多様な人たちが「共に生きる社会」の実現のために提唱された考え方で、特定の人々に特殊な対応をするのではなく、誰もが何の区別もなく普通に暮らしていける社会環境を作

つていこうというものです。

ノーマライゼーションの考え方に基づいたまちづくりを進めていくには、道路の段差の解消や介護スペースのある風呂場、トイレの設置などの都市施設や製品だけでなく、資格の取得や盲導犬、介助犬などへの理解をはじめ、教育や文化、情報提供などに至るまで、多岐にわたる配慮が必要になります。

羽生市では、ノーマライゼーション社会を実現するため、皆さんと協働し、誰もが同じように利用しやすい物や環境を作っていくよう取り組みます。

羽生の「い」と「いい」ミーツ

昭和橋

昭和橋は、群馬県との県境を流れる利根川に架かる、埼玉県北東部と群馬県南東部を結ぶ重要な幹線道路である国道122号となっており、交通の大動脈として機能しています。

かつての日光脇往還の道筋に



位置しており、橋が架けられるまでは川俣の渡しと呼ばれる渡し船で利根川を渡っていました。そして昭和4年に初代昭和橋が開通し、その後昭和37年に先代のアーチ型の昭和橋が架けられました。大型化に伴う慢性的な交通渋滞や、老朽化の進行などの問題が起きてきました。

そのため、国道122号の4車線化に合わせ、全面架け換えが計画され、平成18年3月に現在の橋(将来的に上り車線となる2車線分)が完成しました。

昭和橋は、交通手段としての実用性はもちろん、羽生市と群馬県明和町を結ぶシンボルとして、地域の活性化に大変な役割を果たしています。皆さんも天気の良い日など、河川敷で散歩やジョギング、また少し腰をおろして昭和橋を眺めてみてはいかがでしょうか。

市民フォーラム

この「市民フォーラム」のコーナーでは、都市づくりに関して市民の方々と広報の紙面を通じての意見交換を行います。

皆さんの羽生市の都市づくりについての意見や疑問など、どうぞしお寄せください。



市民フォーラムへのご意見やいいとこミーツへの情報提供先は

都市計画課 (内線274)
FAX 561 6380
Eメール
toshikei@city.hanyu.lg.jp

有料広告

軽食のお店
サロこんべえ
春だよ みんなきてネ
昼 11:30~
夕方 5:30~
☎048-561-0779
または
090-1550-6658 武井まで

ブティックワードローブキクチ
弥生3月春物婦人服
ご旅行・お花見・お食事会など
美しくナレルサブリ
菊田屋
羽生市南3丁目 TEL561-2163

消えるまで
ゆっくり火の元 にらめっ子
2月中の救急と火災
(有)ハイウェイ
羽生市上村君1012-1 消防用設備等点検、施工
電話048-565-0059
地下タンク等定期点検

救急	177件
火災	2件